※令和４年度以降入学生用

学校番号	3034

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究(理系)	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「精選古典探究　古文編」（明治書院）、「精選古典探究　漢文編」（明治書院）						
副教材等	「共通テスト＋センター試験　国語過去問題　古典」(尚文出版)・「共通テスト対策決戦国語 40」(尚文出版)・「グランステップ古典　３」(尚文出版)・「重要古文単語 315 四訂版」(桐原書店)・「体系古典文法」(数研出版)・「漢文必携 五訂版」(桐原書店)						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・必ず丁寧な予習を行ってから授業に臨みましょう。なお、予習ノートをはじめとする家庭学習の成果物は定期的に提出してもらいます。日々少しずつで構わないので、計画的に取り組みましょう。
・授業は「教え合い」を目標とします。新出の知識がたくさん登場して大変かもしれませんが、最終的には他者に教えることを意識し、ノートの取り方を工夫するなど、授業には主体的に参加してください。
・古典は音読も重要です。少しでも古典世界に親しむためにも、授業内外を問わず、音読しましょう。

２　学習の到達目標

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすことで、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養うために必要な資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
（１）文法や語彙を理解し、文章読解に役立てられるようにする。
（２）作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典を読み、内容の解釈を深めるとともに、内容や解釈を自分の知見と結び付けることで、人間、社会、自然などに対する考えを広げたり深めたりする。
（３）計画的で継続的な学習を通して古典や言語そのものに親しみを持つことで、我が国の言語文化の担い手としての自覚を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	古典文法や漢文の句法、その他文章読解に必要な語彙を理解し、文章読解に役立てている。	作品の成立した背景や他作品との関係を踏まえながら古典を読み、内容の解釈を深められている。 また、内容や解釈を自分の知見と結び付けることで、人間、社会、自然などに対する考えを広げたり深めたりしようとできている。	我が国の言語文化の担い手としての自覚を養うために、計画的・継続的な学習を通して、古典や言語に親しもうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	歌論から和歌を知る ［教材］ （古文） 『古今和歌集仮名序』「やまとうたは」 『毎月抄』「心と詞」	a：助詞や接続詞等に留意して、論理的に文意を理解できる。 b[読]：古典的文章から、和歌に関する考え方を理解することができる。 c：積極的に日本の文化について理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
	様々な漢文から人や社会を考える ［教材］ （漢文） 『史記』「刎頸之交」 『韓非子』「守業」 『墨子』「兼愛」	a：句法句形に留意して、論理的に文意を理解できる。 b[読]：文章から人物の言動の真意を読み取ったり、諸子百家の思想を理解したりすることができる。 c：積極的に異文化に属する人々の心情や考えを理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	古文に描かれる恋の苦悩を読む ［教材］ （古文） 『和泉式部日記』「夢よりもはかなき世の中を」 『源氏物語』「車争ひ」	a：心情を表す言葉や考え・判断を示す助動詞に着目して、論理的に他者の心情を理解できる。 b[読]：古典的文章から適切に他者の心情を読み解くことができる。 c：時代を超えて描かれる人間の普遍的な苦悩を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート
二学期	古文に描かれる愛と別れを読む ［教材］ （古文） 『大鏡』「道長、栄華への第一歩」 『源氏物語』「母子の別離」	a：敬語表現を踏まえて、主語を把握しながら文意を理解することができる。 b[読]：古典的文章から、当時の貴族社会のあり方を理解し、それを踏まえて登場人物の心情を理解することができる。 c：難解な文章であっても積極的に読解に取り組もうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	漢文の壮大な叙情表現を味わう ［教材］ （漢文） 「前赤壁賦」	a：句法句形や頻出語彙に留意して、論理的に文意を理解できる。 b[読]：対句と脚韻を用いる賦の文体を読むことを通じて、壮大な叙情表現を味わうことができる。 c：作品読解を通じて考え、感じたことを積極的に言語化しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ノート ワークシート 振り返りシート
	問題演習 ［教材］ 共通テスト ＋センター過去問	a：文学的な文章及び論理的な文章を、表現の技法や語句の使い方など書き手の工夫を捉えて読むことができる。 b[読]：語句や表現に注意して文脈を捉え、文章の内容を的確に読解できる。 c：読むことに必要な文章の組立てや語句の意味について理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート
三学期	問題演習 ［教材］ 共通テスト ＋センター過去問 記述問題	a：文学的な文章及び論理的な文章を、表現の技法や語句の使い方など書き手の工夫を捉えて読むことができる。 b[読]：語句や表現に注意して文脈を捉え、文章の内容を的確に読解できる。 c：読むことに必要な文章の組立てや語句の意味について理解している。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 振り返りシート

※令和４年度以降入学生用

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　０　）時間

・書くこと　…　（　０　）時間

・読むこと　…　（　７０　）時間